

くすりのしおり

注射剤

2022年07月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

製品名：アザシチジン注射用 150mg 「オーハラ」

主成分：アザシチジン (Azacitidine)

剤形：注射剤

シート記載など：



この薬の作用と効果について

RNAに取り込まれてタンパク質合成を阻害し、殺細胞作用を示します。また、DNAに取り込まれてDNAのメチル化を阻害し、細胞増殖抑制作用を示す可能性も報告されています。

通常、骨髄異形成症候群、急性骨髄性白血病の治療に用いられます。

次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。感染症を合併している。肝臓または腎臓に病気がある。
- ・妊娠または妊娠している可能性がある、授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（：医療担当者記入）
- ・通常、1日1回7日間、皮下に注射するか、10分かけて点滴で静脈内に注射します。3週間休薬後、使用を繰り返します。
- ・一定期間使用したあとで効果を見ながら使用期間を決めます。

生活上の注意

- ・妊娠する可能性のある女性またはパートナーが妊娠する可能性のある男性は、適切な避妊を行ってください

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、便秘、注射部位反応（紅斑、発疹、かゆみ、硬結など）、倦怠感、発熱、食欲不振、発疹などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・貧血、発熱、出血傾向 [骨髄抑制]
- ・発熱、体がだるい、風邪のような症状 [感染症]
- ・頭痛、腹痛、眼からの出血、尿に血が混じる、手術創部からの出血 [出血]
- ・咳、呼吸困難、発熱 [間質性肺疾患]
- ・動悸、胸が痛い、むくみ、息切れ [心障害]
- ・呼吸困難、顔面蒼白、全身のかゆみ、じんま疹 [ショック、アナフィラキシー]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、「患者向医薬品ガイド」、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。

SI①